

入湯税納入申告書 (令和 3 年 10 月分) **記入例**

受付印		令和 3 年 11 月 15 日	
加古川市長様			
鉱泉浴場施設の所在地		〒 675 - XXXX 加古川市野口町良野〇〇〇〇番地	
鉱泉浴場施設の名称		(フリガナ) ホテル〇〇〇〇	
		ホテル〇〇〇〇	
特別徴収義務者	住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)	〒 675 - XXXX 加古川市加古川町北在家〇〇〇〇番地 (電話番号 079 - 421 - XXXX)	
	氏名(法人にあっては、その名称及び代表者の氏名)	(フリガナ) ホテル〇〇〇〇 株式会社 ホテル〇〇〇〇	
担当者の氏名及び電話番号		経理担当 加古川 太郎 (電話番号 079 - 421 - XXXX)	

加古川市市税条例第110条の24第3項の規定により、次のとおり申告します。

		宿泊利用	日帰り利用
当該施設の利用者総数 ①		2,240 人	433 人
入湯客総数(課税標準) ②		2,240 人	433 人
課税免除となる入湯客数	小学生以下(※1) ㉞	369 人	47 人
	1,000円以下(※2) ㉟		386 人
	修学旅行 その他学校行事(※3) ㊱	89 人	0 人
	その他 ㊲	0 人	0 人
	合計 ③ (㉞+㉟+㊱+㊲)	458 人	433 人
課税対象となる入湯客数 ④ (②-③)		1,782 人	0 人
課税対象となる入湯客数合計 ⑤ (④の合計)		1,782 人	
納入すべき入湯税額 ⑥ (⑤×150)		267,300 円	
備考			

- ※1 12歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者
- ※2 入湯に要する費用として1,000円以下の料金(消費税及び地方消費税に相当する額を除く。)を負担して入湯する者
- ※3 学校(学校教育法第1条に規定する学校(大学を除く。))及び就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第7項に規定する幼保連携型認定こども園をいう。)が実施する修学旅行その他の行事に参加している幼児、児童、生徒若しくは学生又はこれらの者を引率する者